

禁教期のキリシタン研究会主催 第4回イナッショ祭り

「ヴァチカン・ポルトガル聖地巡礼と 交流の旅」帰国報告会

～長い苦難と忍耐の歩みを経て、光に導かれた道のりが世界遺産に至る～



2025年3月27日(木)

14:00～16:00頃

会場： 出島メッセ 1階 102号室



詳細は裏面に

禁教期のキリシタン研究会主催 第4回イナッショ祭り

「ヴァチカン・ポルトガル聖地巡礼と交流の旅」帰国報告会
ー250年の苦難と忍耐の歩み、神に導かれた光の道のりが世界遺産にー

□趣旨：

昨年11月30日の特別謁見でフランシスコ教皇は、『遺産の重要性が認識されることで、適切な保存が保証されるだけでなく、信仰の貴重な宝を世代から世代へと宝として受け継いできた、多くの日本のキリシタンの忠実さの生きた証となるのが、私の望みです。』と訪問団に直接仰いました。このように、長崎の潜伏キリシタンの歴史と遺産は、世界にとっても偉大なものであるという評価は、訪問団にとって驚きであり、喜びでした。

昨年11/25～12/5にかけて、教皇庁の世界遺産登録のご支援へのお礼と、ポルトガルにおける交流のために実施した「巡礼と交流の旅」に関する帰国報告会を、このたび地元長崎にて開催することになりました。

「巡礼と交流の旅」の映像記録や、桜美林大学の田淵俊彦先生制作の貴重なオラシヨの再現動画「絹のオラシヨ」（初公開）、「お授け」（昨年公開）等もご覧頂く予定ですので、ご関心のある方はふるってご参加ください。

□日時：2025年3月27日（木）：出島メッセ 102号室 出島メッセ長崎（JR長崎駅西口から直結）
長崎県長崎市尾上町4-1 TEL：095-818-8924

□参加費：資料代等として1000円（このほか、開催費用の寄付も任意でお受けします）

□後援 医療法人厚生会道ノ尾病院、他依頼中

□申込み方法：以下のリンク又はQRコードから事前に申し込み
ください。

<https://forms.gle/knyh5RSjgHTv72U56>

※ なお、パソコン・スマホをお使いにならない方は、事前申込み
無しで、当日受付可能です。受付でその旨お申し出ください。

□内容：

- | | | |
|-------------------------------------|--------------------|---------------|
| 1. 「本日の報告会の開催にあたって」 | 高祖敏明会長 | 【14:00～14:10】 |
| 2. 「オラシヨ復原映像の上映と解説」 | 桜美林大学芸術文化学群教授 田淵俊彦 | 【14:10～14:40】 |
| ① お授け ② 絹のオラシヨ | | |
| 3. 「ヴァチカン・ポルトガル聖地巡礼と交流の旅」の映像と解説 | | 【14:40～15:10】 |
| デ・ルカ・レンゾ 日本二十六聖人記念館館長、映像制作：林田慎一郎 | | |
| 4. 休憩 | | 【15:10～15:20】 |
| 5. 「巡礼と交流の旅」を終えて、今後の期待について | 高見名誉大司教 | 【15:20～15:30】 |
| 6. 「禁教期のキリシタン研究会」の今後の活動について | | 【15:30～16:00】 |
| ー「アルベルゲ・サン・イナッショ」（巡礼宿）整備等と今後の展開について | | |
| 柿森和年 禁教期のキリシタン研究会世話人 | | |
| 7. 質疑 | | 【16:00～16:10】 |
| 8. 終わりに | | |

